

早良区

飯原校区

「通学路・緊急避難場所案内表示(政令市初)」 を利用した防災訓練

飯原校区で約300人の住民参加のもと、防災訓練が行われました。今年の訓練では本年度の福岡市の新規施策である地域参画予算で整備した「通学路・緊急避難場所案内表示」を確認しながらの避難行動が新たにメニューに加わりました。

この案内表示は飯原校区からの提案を区が事業化したもので、歩道や早良区の「安全・安心まちづくり事業」で整備したグリーンベルトの路側帯、計26カ所に整備したものです。

車椅子や足がご不自由な高齢者の方も参加され、支え、支えられながら



▲通学路と避難場所(小学校)への方向・距離が一目で分かります。



▲本番さながらに避難訓練

の、まさに共助の精神に溢れた訓練風景でした。

飯原校区自治協議会の鮫島紘会長は「案内表示ができたことで、家庭で防災について話し合うきっかけができたという声も聞かれます。案内表示は災害時の避難だけでなく、防災意識の浸透に役立っています」と手応えを語りました。



▲体育館での応急手当訓練



▲消火器を使っの初期消火訓練

●福岡市コミュニティ通信は福岡市のホームページに掲載しています。

福岡市コミュニティ通信

検索

●J:COMでは福岡の地域情報を発信しています。

ふくおかまい COM

検索

お問い合わせ・
地域の情報などは
各区役所まで

東 区役所	地域支援課	☎092-645-1041	FAX:092-645-1042
博多区役所	地域支援課	☎092-419-1048	FAX:092-434-0053
中央区役所	地域振興・支援課	☎092-718-1062	FAX:092-714-2141
南区役所	地域支援課	☎092-559-5072	FAX:092-562-3824
城南区役所	地域支援課	☎092-833-4063	FAX:092-822-2142
早良区役所	地域支援課	☎092-833-4416	FAX:092-851-2680
西区役所	地域支援課	☎092-895-7036	FAX:092-882-2137

次号(4月1日号)は、「地域活動」をテーマにお届けいたします!

福岡市

私たちのまちの話題を紹介します

コミュニティ通信

第19号

コミュニティ通信は、地域の様々な取り組みを紹介し、皆様に“コミュニティや地域活動にもっと興味を持っていただきたい”“身近に感じていただきたい”、そんな思いを反映して発行しています。

平成26年4月1日発行



今号は 様々な、特徴ある地域の活動を紹介します

西区
金武
校区

通学合宿 ~金武の子は金武の宝~

金武校区では、家庭、学校、地域の共育(ともいく)に取り組んでいます。

開館式
(みんなで記念写真)



レクで仲間づくり



サラダづくりにチャレンジ

詳しくは次のページへ

今号の地域の情報

西区: 金武校区 / 早良区: 飯倉校区 / 東区: 箱崎校区 / 博多区: 板付北校区
南区: 西長住校区 / 中央区: 草ヶ江校区 / 城南区: 田島校区

発行/福岡市市民局コミュニティ推進課 〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号 TEL: 733-5161 FAX: 733-5595 ■協力/福岡市自治協議会等7区会長会



通学合宿 ～金武の子は金武の宝～

金武校区人尊協では、「金武の子は金武の宝」の考えのもと四つの目標(「通学合宿」「あいさつで子育て」「団体で子育て」「地域・集落で子育て」)を掲げて、家庭、学校、地域の共育(ともいく)に取り組んでいます。

その取り組みのひとつが通学合宿です。子どもたちが、親の手を離れたところで自分たちで考え、自分たちで行動することを学ぶ合宿です。

金武小学校の3～6年生25人が、9月16日(月・祝)～19日(木)の3泊4日で金武公民館に寝泊まりし、学校へ通学、食事の用意、勉強、もらい湯など、初めての体験でした。

公民館、人尊協、自治協議会を中心に実行委員会を組織して、ボランティアの学生7名を含む地域の方々、延べ100名の温かい支援を受け一定の成果をあげることができ、「絆」のある金武の町づくりにつながったのではと喜んでます。

参加した子ども達からは、「学生ボランティアさんから将来の夢を聞いて感動した」「金武の町が一番好きになった」「もらい湯がわかった」「金武のやさしさが肌で感じる事ができた」など、また、保護者からは「子ども達にいろいろな気づきがあり金武の「共育」を実感した」「不登校の子どもが参加し、その後時々ですが、登校するようになった」などの感想をいただきました。

来年の参加者が増えすぎるのでは？と今から悩んでいる地域の皆さんには笑顔がありました。



バーベキュー



レクリエーション



カレーづくり



子ども育成団体の再編 ～子ども会を全員加入に～

飯倉校区では、子どもの育成に関する組織「育みネットワーク」の中に、青少年育成会、子ども会育成連合会、わくわくランド委員会、子育てサロンの4団体がそれぞれ独立した特色ある活動を行っています。

しかし、行事・活動の重複による無駄や、各団体の役員や協力される保護者、町内の方々の負担が増加するなど、各団体の連携がとれていないことによる弊害が顕在化してきました。また、共働き世帯の増加・少子化等により、校区の子ども会参加者が減少し、子ども会の加入率が40%を割る町内も出てくるようになりました。

このような様々な地域の課題の改善を図るため、平成22年から、「育みネットワーク」に町内有志を交えて話し合いを続け、平成24年12月からは、子どもに関する新組織の発足を目指して、「育みネットワーク」4団体、自治協、町内会長、各町内子ども会役員、小学校PTA、公民館、校区子ども育成調査アドバイザーで「組織改善検討委員会」を立ち上げ検討を重ねてきました。そしてその結果として、来年度から4団体を一つにまとめ、行事内容を一元化し、新組織「飯倉校区子ども部会」をスタートさせることが決まりました。

新組織は、時代に合った方法で飯倉校区の子ども達の健全な育成を願い、小・中学校、関連する諸団体・公民館と連携して各種の事業を行い、子ども達の主体的活動を支援することになります。

そして、最も大きな変更点は、平成26年度からは、各町内の「子ども会」は任意加入から全員加入に変更となり、校区内の子どもは漏れなく会員となり、町内会の活動や校区行事に安心して参加できるようになります。



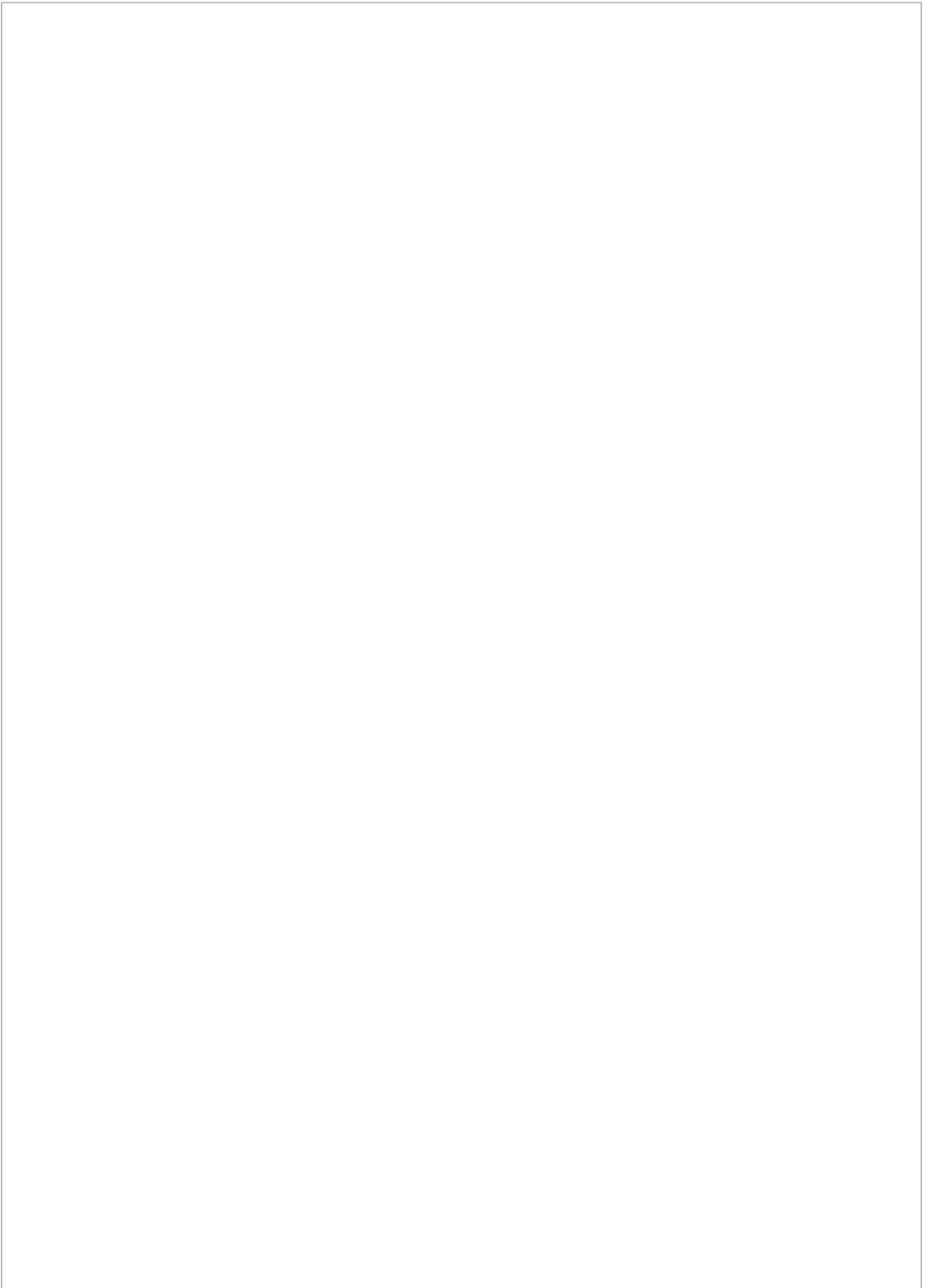
里まち探検



組織改善検討委員会



高学年キャンプ





ついに完成!草ヶ江“笑顔”音頭♪



草ヶ江校区自治協議会は、今年度校区独自の音頭「草ヶ江“笑顔”音頭」を制作しました!

草ヶ江校区独自の音頭としては、昭和30年に当時の公民館長が歌詞を募集して制作を試みたものの、応募者が少なく一度断念していましたが、平成24年に草ヶ江校区自治協議会として再度制作を企画しました。歌詞を募集したところ、市内外から11編の応募があり、自治協議会と作曲者として選考し、今回できあがりました。

歌詞は、草ヶ江の故郷が思い起こされる様に1番から4番にそれぞれ草香江、六本松、谷地区の特徴を取り入れ、各節末に「ワッハッハ」と笑いを取り入れ校区の絆を結ぶ音頭にしたことから、草ヶ江“笑顔”音頭となりました。毎年10月に行われる恒例の「まつり草ヶ江」に間に合うよう歌と踊りを特訓し、昨年10月にお披露目しました。



▲まつり草ヶ江で“笑顔”音頭を踊っている様子

校区自治協議会の宮原会長は、「地域の皆さんにも浸透してきつつあり、イベント毎にみんなで踊っています。草ヶ江校区もこの音頭のように笑顔があふれる地域になってほしい」と話しています。



みんなで作った校区の愛唱歌



田島校区では、公民館が現在の地に移転してから30年を迎えたことに伴い、その記念事業を行うため校区自治協議会会長を委員長として30周年実行委員会を立ち上げました。そして、記念事業として、式典開催の他に、30周年記念誌「たしま」の発刊、「校区の歌」の制作を行いました。

この歌の制作では、校区の一体感や郷土愛を育むため、地域住民から歌詞を募り、田島校区を取り巻く自然や季節についての言葉などを取り入れた校区の歌「ここがふるさと」ができあがりました。「あの坂をのぼってくだってまわり道」「夏の賑わい神楽舞」等、校区ならではの歌詞となっています。そして、歌の完成と同時にコーラス隊が結成されました。このコーラス隊は、いつ入ってきてもいい、いつ参加してもいいという自由な会とすることで、小学校1年生から70歳代までの方が参加され、式典をはじめ、いろんな催しで発表しています。

この事業を通じて、地域の中にはいろんな知識を持った人がいることがわかり、地域に埋まっていたみんなの力をつなげることができました。

今後は、校区の歌「ここがふるさと」を各種地域事業など、様々な機会を通じ活用し、心のふるさととして「田島」を思い、老若男女どの世代もが一緒に口ずさめる校区の愛唱歌となることを目指しています。



●福岡市コミュニティ通信は福岡市のホームページに掲載しています。

福岡市コミュニティ通信

検索

●J:COMでは福岡の地域情報を発信しています。

ふくおかまいCOM

検索

お問い合わせ・
地域の情報などは
各区役所まで

東 区役所	地域支援課	☎092-645-1041	FAX:092-645-1042
博多区役所	地域支援課	☎092-419-1048	FAX:092-434-0053
中央区役所	地域振興・支援課	☎092-718-1062	FAX:092-714-2141
南 区役所	地域支援課	☎092-559-5072	FAX:092-562-3824
城南区役所	地域支援課	☎092-833-4063	FAX:092-822-2142
早良区役所	地域支援課	☎092-833-4416	FAX:092-851-2680
西 区役所	地域支援課	☎092-895-7036	FAX:092-882-2137

次号(7月1日号)は、「交流」をテーマにお届けいたします!

コミュニティ通信

第20号

コミュニティ通信は、地域の様々な取組みを紹介し、皆様に“コミュニティや地域活動にもっと興味を持っていただきたい”“身近に感じていただきたい”そんな思いを反映し、発行しています。



今号のテーマは“交流”です

～国際交流から世代間交流まで、様々な住民同士の交流に関する活動を紹介します～

東区
和白東
校区



姉妹都市オークランド市にあるオークランド・ノーマル・インターメディアेट・スクール(ANI校)との交流(日本文化餅つき体験)



姉妹校・後龍國民小學(台湾)との文化交流(日本文化七夕飾りづくり体験)

博多区
那珂南
校区



今号の地域の情報

東区:和白東校区 / 博多区:那珂南校区 / 南区:宮竹校区 / 城南区:堤地区 / 早良区:百道校区 / 中央区:春吉校区 / 西区:内浜校区

■発行 福岡市市民局コミュニティ推進課 〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号 TEL:733-5161 FAX:733-5595 ■協力 福岡市自治協議会等7区会長会

早良区
百道
校区

三世代交流餅つき大会

百道校区では、平成16年度から毎年12月に三世代の交流を目的として、すべての住民を対象に「三世代餅つき大会」を開催しています。

平成25年度は、12月8日に開催し約800名の皆さんにお越しいただき、120kgの餅米をつきました。

子どもから高齢者まで一緒に餅をついたり、まるめたりしながら、昔ながらの餅つきを楽しみ、世代を超えた交流を実現しました。

また、国際交流として留学生の方々にも参加してもらい、日本の餅つきを体験してもらいました。

つきあがったお餅は、きなこ・あべかわ・大根おろしなどでおいしくいただきました。



第3回 福岡市自治協議会サミットを開催します!!

告知

福岡市自治協議会サミットは、地域における成功事例等を紹介することで情報の共有を図り、今後の地域活動に向けたスキル・アップや組織運営のアイデアを得る機会とするものです。

福岡市の自治のあるべき姿などについて、皆さんも一緒に考えてみませんか。

日時 平成26年8月26日(火)
13時30分～16時30分(予定)

場所 ももちパレス 大ホール(早良区百道2丁目3-15)

内容 感謝状贈呈、事例発表、意見交換会など

定員 800名(入場無料、事前申込不要)

主催：福岡市・福岡市自治協議会等7区会長会

お問い合わせ：市民局コミュニティ推進課

TEL：733-5161 FAX：733-5595



昨年の事例発表の様子

●福岡市コミュニティ通信は福岡市のホームページに掲載しています。

福岡市コミュニティ通信

●J:COMでは福岡の地域情報を発信しています。

ふくおかまい COM

お問い合わせ・
地域の情報などは
各区役所まで

東 区役所	地域支援課	☎092-645-1041	FAX：092-645-1042
博多区役所	地域支援課	☎092-419-1048	FAX：092-434-0053
中央区役所	地域支援課	☎092-718-1062	FAX：092-714-2141
南 区役所	地域支援課	☎092-559-5073	FAX：092-562-3824
城南区役所	地域支援課	☎092-833-4063	FAX：092-822-2142
早良区役所	地域支援課	☎092-833-4416	FAX：092-851-2680
西 区役所	地域支援課	☎092-895-7036	FAX：092-882-2137

次号(10月1日号)は、「スポーツ」をテーマにお届けいたします!!

福岡市

私たちのまちの話題を紹介します

コミュニティ通信

第19号

平成26年4月1日発行

コミュニティ通信は、地域の様々な取り組みを紹介し、皆様に“コミュニティや地域活動にもっと興味を持っていただきたい”“身近に感じていただきたい”、そんな思いを反映して発行しています。



今号は 様々な、特徴ある地域の活動を紹介します

西区
金武
校区

通学合宿

～金武の子は金武の宝～

金武校区では、家庭、学校、地域の共育(ともいく)に取り組んでいます。

開館式
(みんなで記念写真)



レクで仲間づくり



サラダづくりにチャレンジ

詳しくは次のページへ

今号の地域の情報

西区:金武校区 / 早良区:飯倉校区 / 東区:箱崎校区 / 博多区:板付北校区
南区:西長住校区 / 中央区:車ヶ江校区 / 城南区:田島校区



通学合宿 ~金武の子は金武の宝~

金武校区人尊協では、「金武の子は金武の宝」の考えのもと四つの目標(「通学合宿」「あいさつで子育て」「団体で子育て」「地域・集落で子育て」)を掲げて、家庭、学校、地域の共育(ともいく)に取り組んでいます。

その取り組みのひとつが通学合宿です。子どもたちが、親の手を離れたところで自分たちで考え、自分たちで行動することを学ぶ合宿です。

金武小学校の3~6年生25人が、9月16日(月・祝)~19日(木)の3泊4日で金武公民館に寝泊まりし、学校へ通学、食事の用意、勉強、もらい湯など、初めての体験でした。

公民館、人尊協、自治協議会を中心に実行委員会を組織して、ボランティアの学生7名を含む地域の方々、延べ100名の温かい支援を受け一定の成果をあげることができ、「絆」のある金武の町づくりにつながったのではと喜んでいます。

参加した子ども達からは、「学生ボランティアさんから将来の夢を聞いて感動した」「金武の町が一番好きになった」「もらい湯がわかった」「金武のやさしさが肌で感じることもできた」など、また、保護者からは「子ども達にいろいろな気づきがあり金武の「共育」を実感した」「不登校の子どもが参加し、その後時々ですが、登校するようになった」などの感想をいただきました。

来年の参加者が増えすぎるのでは?と今から悩んでいる地域の皆さんには笑顔がありました。



バーベキュー



レクリエーション



カレーづくり



子ども育成団体の再編 ~子ども会を全員加入に~

飯倉校区では、子どもの育成に関する組織「育みネットワーク」の中に、青少年育成会、子ども会育成連合会、わくわくランド委員会、子育てサロンの4団体がそれぞれ独立した特色ある活動を行っています。

しかし、行事・活動の重複による無駄や、各団体の役員や協力される保護者、町内の方々の負担が増加するなど、各団体の連携がとれていないことによる弊害が顕在化してきました。また、共働き世帯の増加・少子化等により、校区の子ども会参加者が減少し、子ども会の加入率が40%を割る町内も出てくるようになりました。

このような様々な地域の課題の改善を図るため、平成22年から、「育みネットワーク」に町内有志を交えて話し合いを続け、平成24年12月からは、子どもに関する新組織の発足を目指して、「育みネットワーク」4団体、自治協、町内会長、各町内子ども会役員、小学校PTA、公民館、校区子ども育成調査アドバイザーで「組織改善検討委員会」を立ち上げ検討を重ねてきました。そしてその結果として、来年度から4団体を一つにまとめ、行事内容を一元化し、新組織「飯倉校区子ども部会」をスタートさせることが決まりました。

新組織は、時代に合った方法で飯倉校区の子ども達の健全な育成を願い、小・中学校、関連する諸団体・公民館と連携して各種の事業を行い、子ども達の主体的活動を支援することになります。

そして、最も大きな変更点は、平成26年度からは、各町内の「子ども会」は任意加入から全員加入に変更となり、校区内の子どもは漏れなく会員となり、町内会の活動や校区行事に安心して参加できるようになります。



里まち探検



組織改善検討委員会



高学年キャンプ



伝統文化を次の世代につなごう

箱崎伝統文化保存会(以下「保存会」)は、箱崎の地に残る伝統行事・文化を住民自らの手で次の世代に継承していくため平成14年に設立され、現在、自治協議会の構成団体として活動しています。

保存会は、平成14年に「箱崎わか倶楽部」、平成16年に「箱崎太鼓組」を組織、平成17年には子どもたちが参加する宮崎宮でのお籠り「乙子様(おとごさま)」を復活、平成22年には「箱崎校区節分祭」を創設しました。箱崎小学校では、毎年11月23日に「箱崎伝統文化公演会」を行っています。

保存会の活動により再び盛んになった行事として7月23日・24日に行っている「人形飾り」があります。これは子どもたちの無病息災等を祈願する祭りで、玄関先に人形やお地藏様の石を飾って箱庭「人形飾り」を作り、子どもたちが線香を持って地蔵堂や各家庭の人形飾りを訪ねてまわります。

保存会の活動は箱崎小学校と連携し、授業の中で人形飾りの人形製作や節分祭への参加などが行われています。また、子どもたちは保存会の各事業に楽しく参加しており、子どもたちの地域への愛着醸成や健やかな成長にも役立っています。

保存会では、今後も活動の広報や後継者づくりを進め、伝統行事・文化の継承により箱崎のまちをさらに活性化していきたいと考えています。



人形飾り



地域を流れる河川を自分たちで守っています!

平成22年度に、板付校区の町内会長さんから、板付北校区に、諸岡川の清掃を一緒に実施しないかとの呼びかけがあり、板付校区と板付北校区と一緒に、毎年2回、手分けして、河川敷の除草やゴミ回収等の清掃を行っています。

また、平成24年度からは、那珂古川でも、一緒に清掃を始めました。

このような取り組みにより、以前は自転車や建設機材などの不法投棄もありましたが、現在は、不法投棄も減少し、ゴミが少ない、きれいな川になりつつあります。今後もきれいな「川」、そして「まち」となるよう一致団結して活動を続けていきます。



平成25年度 諸岡川の清掃等の活動風景



三世代交流事業 「アーリーモーニング・ハイク」

毎年9月の日曜日、朝5時30分に子どもから高齢者まで100人を超える参加者が公民館近くの集合場所に集まってきます。6時にスタートして、「油山観音」折り返しの往復10キロの行程を3時間かけて歩きます。参加者同士が会話を交わしながら、野鳥のさえずりに耳を傾けたり、日頃見慣れた風景の中に新しい発見をしたりして楽しく歩きます。途中の夫婦石浄水場で「ラジオ体操」を、折り返し地点の「油山観音」ではレクリエーションを行います。そして、ゴールインした後、公民館で温かいおにぎりと豚汁の朝食をみんなでいただきます。毎回、気持ちのよい交流会となっています。

公民館事業として平成8年から始まったこの事業は、17年からは自治協議会が各種団体の協力を得て実施することとなり、今年で19回目となります。誰でも参加でき、地域のみんなが仲よくなれるこの事業、これからも新しい企画を取り入れながら、いつまでも続けていきたいと思っています。



みんな揃って、さあ出発!



ついに完成!草ヶ江“笑顔”音頭♪



草ヶ江校区自治協議会は、今年度校区独自の音頭「草ヶ江“笑顔”音頭」を制作しました!

草ヶ江校区独自の音頭としては、昭和30年に当時の公民館長が歌詞を募集して制作を試みたものの、応募者が少なく一度断念していましたが、平成24年に草ヶ江校区自治協議会として再度制作を企画しました。歌詞を募集したところ、市内外から11編の応募があり、自治協議会と作曲者で選考し、今日できあがりしました。

歌詞は、草ヶ江の故郷が思い起こされる様に1番から4番にそれぞれ草ヶ江、六本松、谷地区の特徴を取り入れ、各節末に「ワッハッハ」と笑いを取り入れ校区の絆を結ぶ音頭にしたことから、草ヶ江“笑顔”音頭となりました。毎年10月に行われる恒例の「まつり草ヶ江」に間に合うよう歌と踊りを特訓し、昨年10月にお披露目しました。



▲まつり草ヶ江で“笑顔”音頭を踊っている様子

校区自治協議会の宮原会長は、「地域の皆さんにも浸透してきつつあり、イベント毎にみんなで踊っています。草ヶ江校区もこの音頭のように笑顔があふれる地域になってほしい」と話しています。



みんなで作った校区の愛唱歌

田島校区では、公民館が現在の地に移転されてから30年を迎えたことに伴い、その記念事業を行うため校区自治協議会会長を委員長として30周年実行委員会を立ち上げました。そして、記念事業として、式典開催の他に、30周年記念誌「たしま」の発刊、「校区の歌」の制作を行いました。



この歌の制作では、校区の一体感や郷土愛を育むため、地域住民から歌詞を募り、田島校区を取り巻く自然や季節についての言葉などを取り入れた校区の歌「ここがふるさと」ができあがりしました。「あの坂をのぼってくだってまわり道」「夏の賑わい神楽舞」等、校区ならではの歌詞となっています。そして、歌の完成と同時にコーラス隊が結成されました。このコーラス隊は、いつ入ってきてもいい、いつ参加してもいいという自由な会とすることで、小学校1年生から70歳代までの方が参加され、式典をはじめ、いろんな催しで発表しています。

この事業を通じて、地域の中にはいろいろな知識を持った人がいることがわかり、地域に埋まっていたみんなの力をつなげることができました。

今後は、校区の歌「ここがふるさと」を各種地域事業など、様々な機会を通じ活用し、心のふるさととして「田島」を思い、若者男女どの世代もが一緒に口ずさめる校区の愛唱歌となることを目指しています。



●福岡市コミュニティ通信は福岡市のホームページに掲載しています。

福岡市コミュニティ通信

●J:COMでは福岡の地域情報を発信しています。

ふくおかまいCOM

お問い合わせ
地域の情報などは
各区役所まで

東 区役所	地域支援課	☎092-645-1041	FAX:092-645-1042
博多区役所	地域支援課	☎092-419-1048	FAX:092-434-0053
中央区役所	地域振興・支援課	☎092-718-1062	FAX:092-714-2141
南区役所	地域支援課	☎092-559-5072	FAX:092-562-3824
城南区役所	地域支援課	☎092-833-4063	FAX:092-822-2142
早良区役所	地域支援課	☎092-833-4416	FAX:092-851-2680
西 区役所	地域支援課	☎092-895-7036	FAX:092-882-2137